



2025年11月18日

各位

会社名 株式会社M E R F
代表者名 代表取締役社長 黒谷 晓
(コード番号: 3168 東証スタンダード市場)

問合せ先 執行役員 経営企画部長 長谷川 洋
(TEL. 0766-84-0001)

第40回定時株主総会招集通知の一部訂正について

当社「第40回定時株主総会招集通知」の一部に訂正すべき事項がございました。

ここにお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正のご連絡をさせていただきます。

記

(1)

「第40回定時株主総会招集通知」3ページ「事業報告」1.企業集団の現況(1)事業の状況①事業の経過及び成果は、以下の通りとなります。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

【訂正前】

1. 企業集団の現況

(1) 事業の状況

① 事業の経過及び成果

当連結会計事業年度における当社グループを取り巻く外部環境は、国内においては雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復を背景に、緩やかな景気回復が見られました。一方で、長期化する地政学リスクや米国の関税政策、物価上昇の継続、金融資本市場の変動など、景気を下押しする要因もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。銅価格は、ロンドン金属取引所銅価格期中平均で前年度比6.7%高、為替相場は1.2%ドル安に推移したことにより、期中平均円ベース価格では5.1%高となりました。

このような外部環境のなか、当社グループの主力取扱商品である銅は、値動きが激しく安定的な仕入れ・販売が難しくなっております。さらに米国の強硬な関税政策に対抗した中国の輸出管理により、錫やビスマスなどインゴット製造に不可欠な素材価格が急上昇しており、コスト増の要因になっております。

当社においては、日々の急激な価格変動に伴い供給環境が厳しくなった結果、販売数量はインゴットでは6.2%増加したものの、リサイクル原料では17.9%減少したことにより、全体では前年度比11.1%の減少となりました。また、米国インゴットメーカー「California Metal-X」社の買収にかかる調査費用や法務手数料など一時的な費用が発生したほか、新規事業として取り組んできた基板事業にかかる営業債権に関する損失を計上することとなりました。

【訂正後】

1. 企業集団の現況

(1) 事業の状況

① 事業の経過及び成果

当連結会計事業年度における当社グループを取り巻く外部環境は、国内においては雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復を背景に、緩やかな景気回復が見られました。一方で、長期化する地政学リスクや米国の関税政策、物価上昇の継続、金融資本市場の変動など、景気を下押しする要因もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。銅価格は、ロンドン金属取引所銅価格期中平均で前年度比 6.7%高、為替相場は 1.2% ドル安に推移したことにより、期中平均円ベース価格では 5.1%高となりました。

このような外部環境のなか、当社グループの主力取扱商品である銅は、値動きが激しく安定的な仕入れ・販売が難しくなっております。さらに米国の強硬な関税政策に対抗した中国の輸出管理により、錫やビスマスなどインゴット製造に不可欠な素材価格が急上昇しており、コスト増の要因になっております。

当社グループにおいては、日々の急激な価格変動に伴い供給環境が厳しくなった結果、米国インゴットメーカー「California Metal-X」社（以下 CMX 社）事業譲受により販売数量はインゴットでは 17.8%増加したものの、リサイクル原料では 17.3%減少したことにより、全体では前年度比 7.4% の減少となりました。また、CMX 社の買収にかかる調査費用や法務手数料など一時的な費用が発生したほか、新規事業として取り組んできた基板事業にかかる営業債権に関する損失を計上することとなりました。

(2)

「第 40 回定時株主総会招集通知」8 ページ「事業報告」1. 企業集団の現況 (7) 使用人の状況 (2025 年 8 月 31 日現在) は以下の通りとなります。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

【訂正前】

(7) 使用人の状況 (2025 年 8 月 31 日現在)

① 企業集団の使用人の状況

事業区分	使用人数	前連結会計年度末比増減
非鉄金属事業	119 名	38 名増
美術工芸事業	15 名	1 名減
全社 (共通)	21 名	8 名減
合計	155 名	29 名増

- (注) 1. 全社 (共通) として記載している使用人数は、特定の事業に区分できない管理部門に所属しているものであります。
2. 非鉄金属事業の使用人数が前期末と比べて 38 名増加しましたのは、2025 年 1 月 17 日付で CMX Metals が California Metal X の事業を譲り受けたことにより 32 名増加したためであります。

② 当社の使用人の状況

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
120 名	4 名減	44.6 歳	15.3 年

【訂正後】

(7) 使用人の状況 (2025 年 8 月 31 日現在)

① 企業集団の使用人の状況

事業区分	使用人数	前連結会計年度末比増減
非鉄金属事業	<u>118</u> 名	37 名増
美術工芸事業	15 名	1 名減
全社 (共通)	21 名	8 名減
合計	<u>154</u> 名	28 名増

- (注) 1. 全社（共通）として記載している使用人数は、特定の事業に区分できない管理部門に所属しているものであります。
2. 非鉄金属事業の使用人数が前期末と比べて 37 名増加しましたのは、2025 年 1 月 17 日付で CMX Metals が California Metal X の事業を譲り受けたことにより 32 名増加したためであります。

② 当社の使用人の状況

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
<u>121</u> 名	2 名減	44.6 歳	15.3 年

以上